

芦屋市下水道事業における官民連携事業（ウォーターPPP）導入に関するマーケットサウンディング調査説明会

令和7年10月23日 当日質疑回答一覧

No	質問内容	回答
1	説明資料p. 22 4. ウォーターPPPの対象範囲（案）について、更新支援型となった場合、コンストラクションマネジメントを導入する予定はあるのかご教示いただきたい。	更新支援型となった場合、市の実施体制を踏まえてコンストラクションマネジメント方式の導入について継続検討する予定であり、現時点では未定である。
2	説明資料p. 15 3. ウォーターPPPの概要に記載しているプロフィットシェアについて、本市事業におけるイメージがあればご教示いただきたい。	国のガイドライン等の動向を踏まえて、継続検討していく予定である。プロフィットシェアに関する意見がある場合、アンケート調査票にてご記入いただきたい。
3	ウォーターPPP導入において参考にされている自治体があればご教示いただきたい。	ウォーターPPPは他自治体でも導入検討中であることから、特定の都市を参考としているものではない。
4	ストックマネジメント計画と改築工事実績の乖離はどの程度あるかご教示いただきたい。	ストックマネジメント計画は管路改築費年間1.1km（2億円）程度、実績はアンケート調査 事業概要資料を参照いただきたい。